

はじめに

はじめまして。服部あかねです。本書を手にとってくださり、ありがとうございます。あなたと出会えたことに、心から感謝いたします。

私は今、婚外恋愛、いわゆる不倫をしています。

私は結婚して二十数年の主婦です。初めて付き合った男性と、そのまま結婚した真面目なオナナです（笑）。結婚してからは家庭を守ること、子どもたちを育てること、そして仕事に集中してきました。

子育てと家事と仕事に集中するあまり、友人もなく、趣味もなく、ただただ懸命に生きてきました。昭和世代の世間一般の男性と同じように、主人は仕事に忙しい時期で、子育ては「できるときにかまってあげる」程度。私もいわゆる「ワンオペ育児」で、熱があっても、骨折し

ても、家事と育児を休むことはありませんでした。そして子どもに手がかからなくなったとき、心にぽっかり穴が空いていることに気がつきました。

そんな私が今は、最愛の彼と出会い、愛され、そのお付き合いについてを発信することで、応援してくださるフォロワーさんが1000人以上いるという奇跡を起こしています。

ここまで読んで、あなたはどう感じましたか？「不倫なんて、そんなことするもんじゃない」と思いましたか？ それとも「私も、愛されたい」と思いましたか？「怖いけれど、興味はある」って感じでしょうか？（笑）

そう、私も普通感覚を持つ、普通の主婦でした。「不倫するなんて、信じられない」「なんでそんなことするんだろう？」って思っていました。そして、私に悩み相談をされる方も、みんなそうです。婚外恋愛している主婦は、みんな「自分が不倫の当事者になるなんて思ってもみなかった」と口をそろえて言います。

みんな、道徳的観念というものは、少なからずあります。頭では、いけないことだとわかってはいます。だけど、どうして夫以外の男性と関係を持つようになってしまうのでしょうか？

私が、何人もの女性からのご相談を受けていて感じたのは、それほど女性は「愛されて、大切にされる」ということに飢えているのではないかと。ということですよ。

毎日、家庭では家政婦のように扱われて、このご時世で職場でも男性並みに働き、相変わらず昭和の感覚のままの子どもの学校行事やPTAに駆り出され、疲れ果ててしまっています。

そんな毎日で「私は大切にされている」「私は愛されている」と実感できることって、本当に少ないのではないのでしょうか？ 家族に対して愛を注ぐ一方で、自分自身は枯れ尽くしてしまっているのです。

そんな女性たちが「愛されたい」「大切にされたい」という願望を叶えるために、婚外恋愛に足を踏み入れるのも理解できるのではないのでしょうか？

長年、家庭や家族のために生きてきたあなたが、これからの人生は、自分のために生きても

いいのではないのでしょうか？　そのために、もう一度恋愛をするという選択肢も、あっていいのではないのでしょうか？

人生、長いようで短いです。しかも、結婚して20年ぐらい経っている女性は、すでに人生の後半戦に入っていると聞いていいです。1分1秒でも、無駄にしたくないですよね。

そして、恋愛をしてみるとわかりますが、必ず、自分自身と向き合う瞬間が訪れます。

「このままで終わりにたくない」「もっと幸せになりたい」と思うなら、今がそのタイミングかもしれません。

わかりやすくお伝えするために、私の経験を踏まえながら、ご相談いただいた姫さまの恋愛物語や社会事情、あなたが恋愛を通して人生を変えるコツを本書では特別にお伝えしていきます。少しでも参考になれば嬉しいです。

あなたは、本来大切にされるべき存在だし、すでに愛されているのです。それに気がついて

ほしいと思い、本書の執筆を決めました。

こんな世界もあるんだ！ と、あなたの幸せな未来の訪れにワクワクしてくれたら、本当に嬉しく思います。